



審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 あいさつ

建設部長あいさつ、委員会会長あいさつ

2 議題

(1) 報告事項

①第2次岩倉市環境基本計画について

事務局より説明。

木ノ本委員：キックオフフォーラムは初めての取組か。

事務局：初めての取組であり、第2次岩倉市環境基本計画の内容を企業の方を中心に知っていただき、地球温暖化対策や生物多様性について一緒に考え、取り組むきっかけとなることを狙いとして対象者を絞っている。

木ノ本委員：有意義な取組ということではよかった。審議会メンバーは声掛けされなかったが、企業の生の声を知る機会として、現地に行きたかった。

山本委員：「生物多様性」と「外来生物バスターズ」は矛盾するのでは。

事務局：外来生物バスターズは、在来種の保護として生物の多様性を守るために、侵略的な広範囲に影響を及ぼす外来生物を抑制するために取り組むもの。

三輪委員：生態園はとんぼの里として設置し、とんぼが一時、減少したことがあった。その原因はアメリカザリガニであった。

山本委員：矛盾していないことは理解したが、「生物多様性」と「外来生物バスターズ」という表現に分かりづらさが生じているのでは。説明を要しない資料作成をしていただきたい。

事務局：今後、表現について検討していく。

山田会長：資料内にあるプロジェクトチームとは。

事務局：ゼロカーボン推進のための庁内プロジェクトチームであり、2回目の会議で取組状況などを報告予定。

②ごみ収集量と資源回収量の状況について

事務局より説明。

賀田野委員：計画の推移だけだと成果が分かりづらい。

事務局：第5次一般廃棄物処理計画実施計画は5年前に策定し、この形で説明している。

山田会長：市は2050年にゼロカーボンを目指すとしているが、それは加味されているか。

事務局：計画策定時にはゼロカーボンシティ表明をしていないこともあり、計画には反映されていない。今後は資料を長期的な目線で見れるようなものとする。

山本委員：燃やすごみと破碎ごみは達成できなかったが、プラスチックのみ目標を達成した理由は。

事務局：計画段階での見積誤りとしか現段階では把握しきれていない。社会全体として

プラスチック包装部分が減っていることも考えられる。資料の見せ方については、今後検討する。

### ③環境月間の取り組みについて

事務局より説明。

山田会長：市民団体の活動を主とした資料か。

事務局：市と市民団体のどちらの取組も含めている。

花井委員：アカミミガメバスターズの殺処分方法は。

事務局：清掃事務所の冷凍庫にカメを入れて処分している。

### ④五条川自然再生整備等基本計画の進捗等の報告について

事務局より説明。

賀田野委員：アカミミガメは増えているか。

事務局：1回の調査で100匹程度取れている。

賀田野委員：外来生物が悪いだけではないということをより周知してほしい。

事務局：令和4年度から環境フェアや生態園のイベントでクイズラリーを行い、外来生物をテーマとして扱っており、問題の解説として外来生物だけが悪いというわけではないことは説明しているが、今後も周知をしていきたい。

山本委員：岩倉は五条川を誇りに思っているのであれば、五条川の堤防下部に植えられたパンジーについて、増水時に浸水しているのもう少し植え方などを検討してはどうか。

小笠原委員：アカミミガメの駆除の範囲は。

事務局：決めているわけではないが、岩倉の水辺を守る会と相談しながら近年は南部で行っている。

山田会長：駅東のにぎわい広場の範囲は。

事務局：にぎわい広場は昨年度、基本構想をつくった。お祭り広場を中心とした構想を考えているが、詳細が決まっているわけではない。

花井委員：構想だけでなく、にぎわい広場の目的や狙いも示してほしい。

### ⑤主要河川水質調査結果について

事務局より説明。質疑無し。

## 3 その他

事務局：本年度の環境審議会は、本日を含め2回開催する予定である。

次回の開催は、令和6年1月25日(木)午後2時から会議室7

会長：他に報告事項などないため、会議を終了する。